

2 人口動態

①自然動態

(単位:人)

年次	区分	出生			死亡			増減		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成16年	旧水海道	309	168	141	417	218	199	△ 108	△ 50	△ 58
	旧石下	265	—	—	190	—	—	75	—	—
平成17年	旧水海道	321	175	146	442	235	207	△ 121	△ 60	△ 61
	旧石下	225	117	108	214	118	96	11	△ 1	12
平成18年	常総市	586	303	283	643	358	285	△ 57	△ 55	△ 2
平成19年	常総市	585	311	274	648	318	330	△ 63	△ 7	△ 56
平成20年	常総市	556	265	291	659	356	303	△ 103	△ 91	△ 12
平成21年	常総市	517	282	235	685	361	324	△ 168	△ 79	△ 89
平成22年	常総市	522	275	247	689	347	342	△ 167	△ 72	△ 95
平成23年	常総市	498	252	246	722	366	356	△ 224	△ 114	△ 110
平成24年	常総市	491	248	243	711	389	322	△ 220	△ 141	△ 79
平成25年	常総市	470	234	236	737	379	358	△ 267	△ 145	△ 122

②社会動態

(単位:人)

年次	区分	転入			転出			増減		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成16年	旧水海道	1,299	686	613	1,286	669	617	13	17	△ 4
	旧石下	1,424	—	—	1,377	—	—	47	—	—
平成17年	旧水海道	2,510	1,323	1,187	2,561	1,351	1,210	△ 51	△ 28	△ 23
	旧石下	1,410	739	671	1,527	784	743	△ 117	△ 45	△ 72
平成18年	常総市	3,523	1,887	1,636	3,848	2,062	1,786	△ 325	△ 175	△ 150
平成19年	常総市	3,566	2,007	1,559	3,700	2,041	1,659	△ 134	△ 34	△ 100
平成20年	常総市	3,580	1,949	1,631	3,397	1,865	1,532	183	84	99
平成21年	常総市	2,949	1,599	1,350	3,247	1,782	1,465	△ 298	△ 183	△ 115
平成22年	常総市	3,083	1,670	1,413	3,430	1,861	1,569	△ 347	△ 191	△ 156
平成23年	常総市	2,769	1,536	1,233	3,264	1,735	1,529	△ 495	△ 199	△ 296
平成24年	常総市	2,717	1,498	1,219	2,907	1,537	1,370	△ 190	△ 39	△ 151
平成25年	常総市	2,385	1,304	1,081	2,855	1,491	1,364	△ 470	△ 187	△ 283

資料:常住人口調査

③婚姻・離婚・死産

(単位:件)

年次	区分	婚姻	離婚	死産
平成16年	旧水海道	231	72	11
	旧石下	124	47	6
平成17年	旧水海道	235	85	5
	旧石下	118	48	6
平成18年	常総市	360	117	8
平成19年	常総市	335	127	10
平成20年	常総市	336	143	15
平成21年	常総市	339	125	8
平成22年	常総市	285	117	5
平成23年	常総市	251	120	16
平成24年	常総市	248	103	7
平成25年	常総市	235	105	4

資料:市民課

婚姻件数と婚姻率の減少

婚姻件数は1960年代後半に100万組を超え、72年には110万組を記録し、普通婚姻率（人口1,000人当たり婚姻数、以下「婚姻率」と言う。）は10.0以上で婚姻ブームを呈した。その後、婚姻件数・率とも低下傾向を示したが、2000年、01年には1970年代前半に出生した団塊ジュニアの婚姻が増えたため、約80万組に上がった。以後、婚姻件数・率ともに概ね低下傾向が続き、2010年に婚姻件数は70万組となり、前年より8,000組の減少、婚姻率は5.5で前年より0.1ポイント低下している。

離婚件数、離婚率ともに前年より低下

離婚件数は、2010年に25.1万組、普通離婚率（人口1,000人当たり離婚数、以下「離婚率」と言う。）は1.96で、件数、率とも前年よりそれぞれ約2000件、0.05ポイント低下している。長期的に見ると離婚件数は1960年の7万組から02年に29万組へ4倍増とピークに達して以降、年々減少している。離婚率も、60年（0.74）以降上昇傾向を持続し、02年に2.3と過去最高を記録したが、以降は概ね低下傾向にある。

資料：（財）日本統計協会「統計でみる日本2012」より